



大人気カルピス ご寄贈に感謝

信州子ども食堂ネットワーク

アサヒ・グループホールディングスさまよりカルピスを寄贈いただきました。

6月11日(金)、中野市の倉庫で、カルピス1,111ケース(26,664本)の受入れを行いました。

10トン車に対応でき、フォークリフトがあり、20パレットおけるスペースがあるところが見つからず、受入れ困難でした。

しかし今回、(有)しぶ善さまが、すべてを手配してくださり、受入れ可能となりました。

心より感謝申し上げます。



6月20日のフードパントリーでもカルピスは大人気で、子ども58名と大人54名に食材を提供しました。



2018年6月18日(金)北信ローカル

子ども食堂にカルピス

アサヒグループが寄贈

県内の子ども食堂の運営団体などに、アサヒグループホールディングスから同グループ商品の「カルピス」などが贈られた。11日にはその引き渡しが行われ、中

野市岩船の倉庫に県内各地から運営団体が集まった。子ども食堂サポートセン

中野市放課後児童クラブをはじめ、約40団体へ配布しました。



車にカルピスを積み込む山ノ内町社会福祉協議会のスタッフ



松本事務所を中継点にして、中南信方面にも配布しました



ターを通じ、各地の子ども食堂や児童館に届けられたが、近隣ではNPOホットライン信州スタッフリーダーの傳田清さん(48・西条)が中継。40団体が受け取りに訪れた。コロナ下で開催を自粛している場所も多い中で、「みなさん、工夫してがんばっています」と傳田さん、「カルピスについては、「夏場なので、子どもたちに喜ばれます」と話していた。受け取りに訪れた山ノ内町社会福祉協議会の鈴木太郎さんは、傳田さんの熱心さに改めて心を打たれると同時に、山ノ内町での活動「みんなの食堂」についても、社協中心の活動からいずればボランティア主体に引き継いでいってほしい」と話していた。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



雨の中続く 長い車の列



諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

6月19日(土)、第58回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」はドライブスルー方式で、雨の降る中、途切れることがなく車の列が続きました。



準備した「スパゲッティミートソースセット」の27家庭分は予想よりも早く終了してしまいました。雨の中来訪して下さった皆さんに対応しようとしたのですが、お配りできる乳飲料、ジャム、野菜等は35家庭分しかお渡しすることが出来ませんでした。せっかく来ていただいた4家庭の皆さんには、お断りせざるを得なく大変申し訳なく思っています。

中には「僕には餃子はないの?」という子どももいて、「ごめんね!」と答えることしかできず切ない気持ちでいっぱいになりました。お断りを伝えなければならなかったボランティアさん達にもご負担をかけてしまいました。本当にごめんなさい。ドライブスルー形式の難しさを痛感する一日となりました。

終了後は今後の対応を話し合い、基本のセットは35家庭分を準備していくことになりました。

スパゲッティミートソースセットやブーランジェリー・リュミエールさんのパン、テンハウの餃子、ホットライン信州から信州サーモン・乳飲料・タオル等、清水様から紫玉ねぎ、オリックスハケ岳農場様からほうれん草・クレソン・春菊等の野菜を提供していただき、今回もたくさんのお届けしました。



「ちゃんちゃんこ農園で元気に育つじゃがいも」

5月に植え付けをしたジャガイモは順調に育っています。スタッフの有志が草取りをしながら管理しています。7月には収穫体験を企画します。みんなでできるといいですね。8月の「カレーセット」で配布予定です。お楽しみに!!



今回は木村シェフのスパゲッティミートソースのレシピを配布しました。「美味しかったです」の声が聞けたら嬉しいです。



笑顔をお願いして 七夕ランチ

茅野市 みんなでごはん in えがお



6月12日(土)、茅野市の「みんなでごはん in えがお」は、五平もちランチでした。郷土料理のてんよせ、ふき・竹の子の煮物・ミニハンバーグ・浅漬けなど、みんなスタッフの手作りでした。そこに、信州ホットラインからのサーモンがつき、豪華なお弁当になりました。カルピスソーダ、キティちゃんのタオル等のお土産とともに、お届けしました。



7月10日(土)は、七夕ランチという設定で、いつものように手作りのお弁当を準備しました。いなり寿司(五目、ソーメン)、唐揚げ、ウィンナー、酢の物、浅漬け、天寄せなどの入ったお弁当です。星形の天寄せ、唐揚げ&きゅうり・ワカメの酢の物など、味はいかがだったでしょうか?

参加者は、子ども22名・学生7名を含む51名。いつも予想外の大勢のお客様で、スタッフにはまわりません。もらいに来てくださる皆さん、楽しみにしてきてくださってありがとうございます。



お米は吉川嘉夫様、野菜、さけ饅頭、ホットライン信州からいただいたタオル、マヨネーズ等々のおみやげ付きでした。ご支援して下さる皆様、本当にありがとうございます。

七夕を過ぎたばかりの今日、まだまだ相変わらずのコロナの状況や梅雨で気持ちもつい沈んでしまいましたが、こんな時だからこそ、時に夜空を見上げては星に願いを…。

皆さんに一つでも多くの笑顔がやってくることを祈ります。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



信州プロレスと コラボ企画

長野市 出張子ども食堂 in ながぬま



7月10日（土）、信州子ども食堂古里カフェが「出張子ども食堂 in ながぬま」で、信州プロレスコラボ企画を開催しました。連日の大雨の中、今日は朝から晴天に恵まれ、子ども62名含む120名の参加者で楽しい時間を過ごすことができました。



お弁当宅配の感謝の印ですと、宅配の信州サーモンのお弁当を食べたたくさんの家族が千羽鶴を折ってくださいました。「いつも美味しいお弁当をありがとうございました」の言葉がリボンに書いてありました。とってもうれしくスタッフと喜びました。



メニューは、稲荷寿司、信州サーモンのちゃんちゃん焼き、ピクルス、高野豆腐のなめこおろし煮とカルピスウォーターでした。



長野市の長谷寺さんがお米や食材を届けてくださいました。



子ども達とゴムパッチン。かいっぱい引いた黒玉ゴムをレフリーの3.2.1の掛け声で一斉に放し、倒れ込むレスラーに子ども達が大歓声！👏

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



力と心をあわせ 550食の弁当

松本市 信州子ども食堂 in 庄内地区子ども食堂



7月10日(土)、NPO ホットライン信州は、猛威を振るう新型コロナでお困りの子ども家族らを支援しよう!と、松本市庄内地区商工会と地区育成会合同で、信州サーモン(塩味と味噌焼の2種類)と山賊焼き入りのお弁当550食とお米、支援物資(酒まん・ジャム・カルピスウォーターやフェイスタオル)を提供し、庄内地域の公民館で配布しました。



お弁当作りでは子どもたちも大活躍しました

市民タイムス 令和3年(2021年)7月11日 日曜日

手分けして盛り付けや仕上げの作業をする協力者たち



子供たちに手作り弁当 庄内地区 実行委が550食配布

松本市庄内地区の並柳商工会と地区子ども会育成会、NPOホットライン信州などをつくる実行委員会は10日、地区内の子供たちに、信州サーモンと山賊焼き入りの手作り弁当550食を贈った。

松本市庄内地区の並柳商工会と地区子ども会育成会、NPOホットライン信州などをつくる実行委員会は10日、地区内の子供たちに、信州サーモンと山賊焼き入りの手作り弁当550食を贈った。

並柳商工会の代表者は、「子供たちには希望を持って困難を乗り越えてほしい」と話していた。(白澤幸恵)



550人分の支援物資(カルピスなど)と山賊焼きをあげる並柳商工会らの皆さん



料理作りの前後に「安心手帳」を活用し「食の安全」に万全の体制を構築しました



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





木曜日は天香で 活力と癒やしを

茅野市 コミュ・きっちん天香

6月17日(木)の「きっちん天香」は、「The 欲張♥弁当」。スタッフや利用者していただいている方から「見た目がきれいで食欲が湧いた」との声をいただきました。

NPO ホットライン信州から、寄付いただいたスヌーピータオルやカルピスも皆さんに喜んでいただけてうれしいです。

コロナ禍で子ども食堂の在り方が制限されるなかで、こうやって皆様に貢献できていることにスタッフ一同喜びを感じています！毎日雨で嫌だけど来週も皆で来てくださいね～！



スタッフの持ってきてくれた竹の子としめじで煮物、豚しゃぶをスイスチャードとサラダほうれん草のサラダに贅沢にドーンとのせて、リクエストのあった焼きそばとご飯！ミニトマトと紅生姜で彩りもよくスタミナのつく栄養たっぷり欲張り弁当の完成です！しめじは旬UN様、スイスチャードとほうれん草はオリックスハケ岳農園様からいただきました。

6月24日(木)のメニューは「焼き信州サーモン弁当♪」。塩信州サーモンと炒り豆腐、ブロッコリー、じゃがサラダ、漬物、庭梅、と栄養と彩りバッチリのお弁当ができました。スタッフと利用者さんからも好評の声をいただきました。愛情をたっぷり入れたおかげかもしれません。



とても美味しい信州サーモンをホットライン信州からいただき、オリックスハケ岳農園様よりお野菜のご寄付を頂戴しました。本当にありがとうございます！！

この日スタッフが少なく少数精鋭で作りましたが、余裕を持って仕上げることができました。少しでも子どもさん、そのご家庭、支援の必要な方、地域の方のお役に立てればと思い活動しております。

木曜日は天香に来て、お弁当のほかに活力と癒やしをもらいに来てくださいね～！

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





労金と労組から 生理用品の寄贈

長野市 信州子ども食堂

7月17日(土)、長野市の信州子ども食堂で、長野県労働金庫と同労働組合の労使双方から「生理用品ナプキン2,790個」を受け取りました。

経済的な理由などにより、生理用品を購入できない方への無償配布して欲しいとのこと。さっそく信州子ども食堂ネットワークを通じて配布していきます。

信州子ども食堂ネットワークの「各地域子ども食堂」と「必要としているご家庭」に順次配りますので、ご活用ください。



市内の高校生が代表して寄贈品を受け取り、長野県労働金庫小池政和理事長(左奥)と同労組大澤真也委員長に感謝状をお渡ししました。



令和3年(2021年)7月25日 日曜日

市民タイムス



弁当や食材を受け取る家族ら

感染拡大に苦しむ家庭に食材配布
NPO法人ホットライン信州は24日、松本市本庄1の市駅前記念公園などで「夏休み子ども&女性応援プロジェクト」を開いた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける家庭を支援することを目的に、弁当や食材、生

7月24日(土)松本市での「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」で生理用品の配布と、今後の申し込みの受付をしました。お問い合わせは、NPO ホットライン信州まで。

0120-914-994

野県労働金庫とその労働組合が提供した。小中学校が夏休みに入っていることから、共働き家庭などの児童・生徒に居場所を提供しよう、と、夏祭りの催しも行われ、参加者が木の工作を楽しんだ。ホットライン信州の青木正昭専務理事は「コロナ禍の長期化に苦しんでいる方の力になれたら」と話している。

野県労働金庫とその労働組合が提供した。小中学校が夏休みに入っていることから、共働き家庭などの児童・生徒に居場所を提供しよう、と、夏祭りの催しも行われ、参加者が木の工作を楽しんだ。ホットライン信州の青木正昭専務理事は「コロナ禍の長期化に苦しんでいる方の力になれたら」と話している。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





梅雨明け空の下 屋外で夏まつり

長野市 信州子ども食堂

7月17日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、梅雨明け直後の夏の空が広がる中、市役所桜スクエアで屋外の「夏まつり♥」を開きました。

子ども98名を含む200名が参加。カルピスウォーターを凍らせて作ったかき氷に、地元企業協賛のハズレ無しの福引き大会、お菓子釣り、食育絵あわせパズル、野菜や果物などたくさんのフードパントリー。労金職員による「女性用品」の提供。さらに七夕飾りとカブト虫のプレゼントに子どもたちは大喜び!!



いつも10名以上参加の大学生ボランティアは試験前で不参加。かわりに長野商業高校の高校生ボランティアが大活躍♥してくれました。若さって素晴らしい😊



調理室では、いつもの調理ボランティアさんが腕をふるい、長野県水産試験場が10年かけて開発した信州サーモンを使ったおにぎり、五目いなり寿司、唐揚げ、きゅうりの浅漬、ミニトマト、酒まんとお肉信州の美味しいお弁当ができました。



ドミノピザさんから地域支援のピザが届きました😊。Lサイズが15枚も♥子どもたちが大好きなピザをありがとうございました😊
子ども食堂の開催のために頑張ってくださいみなさま、ご協力くださった多くの企業様、ありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



誰でも立ち寄れる地域の事業所

長野市 信州子ども食堂「柳町カフェ」



7月25日(日)、社会福祉法人 長野市社会福祉協議会 柳町介護サービスセンターで開いた第23回信州子ども食堂「柳町カフェ」。子ども14名と大人10名が参加して、一緒にコロケとトマトジュースをつくりました。



たくさんの夏野菜を提供していただき、ぜいたくにトマトジュースをつくりました。子どもたちに好評でした。



受け付けで検温、名前の記入をお願いし、換気・消毒を行いながら開催しました。食事はバイキング形式で、メニューは夏野菜カレーとコロケ、サラダ、きのこの味噌汁、リンゴのコンポート。盛り付けは運営スタッフで担当を決めて行いました。

90歳になる団地の高齢者の方が体操に来られました。子どもたちにも声をかけて一緒に参加しました。



柳町デイサービスセンターをご利用ください

柳町デイサービスセンターは、地域住民の方と連携を図ることで福祉・介護の拠点として地域に貢献できる事業所を目指していきたくと考えております。子どもから大人、高齢者まで誰でも立ち寄れる事業所づくりに努めてまいりますので、お気軽にご利用ください。



1. 開放期間 日曜日以外、土・祝日も開放しています *年末年始(12月31日~1月2日)を除く
2. 開放時間 8時30分~17時00分 *施設利用料は無料です。
3. こんなときにもご利用・ご相談ください
 - ・不審者に付きまとわれた(こどもを守る安心の家として登録しています)、暑いのでちょっと涼みたい。
 - ・夏休み中、親が不在だからデイサービスですごしたい。友だちと一緒にデイサービスで遊びたい。
 - ・フリースペースを借りて、ママ友会やお茶飲み会を開催したい。
 - ・介護保険制度や認知症などについて詳しく知りたい。健康相談にのってほしいなど、お気軽にどうぞ。

※不明な点は担当までご連絡ください
柳町介護サービスセンター(柳町団地3号棟1F)
担当:古沢、安藤、戸谷、中村
TEL:026-235-4001

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



夏休みの子どもと女性を応援

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



7月24日(土)、松本駅前記念公園で開いた「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」。子ども36名を含む76名が参加しました。



木工体験学習で机とイスを制作。完成品の披露。



メニューは、信州サーモン・牛肉弁当。玉ねぎをすき焼き風に煮て豪快にのせ、副菜には小えびの唐揚げ、サーモン、じゃが芋と夏野菜のカレーなど。全参加者



渡るよう工夫しました。

公園で食事している方から、「お肉うれしいね」「いろいろ入っていて楽しさ」「いつも美味しく作ってくださりありがとうございます」「豪華なお弁当ありがとうございます」「どれも味付け良かったよ」と好評でした。猛暑の中でのボランティアさんありがとうございました。



いつもの食材に加えて、野菜や生理用品も配布しました。公園は、木工体験学習に、カルピスのき氷と綿あめ、最後に紙芝居も行われた。



令和3年(2021年)7月25日 日曜日

市民タイムス



弁当や食材を受け取る家族ら

NPO法人ホットライン信州は24日、松本市本庄1の市駅前記念公園などで「夏休み子ども&女性応援プロジェクト」を開いた。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受ける家庭に、企業や各種団体の協力で食材や弁当が用意された。生理用品は長...

感染拡大に苦しむ家庭に食材配布
ホットライン信州



食材は、全国食支援活動協力会を通じてADK様よりいただいた牛肉と小えびの唐揚げ、信州サーモン、じゃが芋と夏野菜。キューピー様よりのカレーペーストを活用しました。

野県労働金庫とその労働組合が提供した。小中学校が夏休みに入っていることから、共働き家庭などの児童・生徒に居場所を提供しようとして、夏祭りの催しも行われ、参加者が木の工作を楽しんだ。ホットライン信州の青木正照専務理事は「コロナ禍の長期化に苦しんでいる方の力になれたら」と話している。





夏を楽しむ野菜 収穫とキャンプ

長野市 古里子どもカフェ

7月18日(土)の「古里子どもカフェ」。今年になってやっと事務所での「子ども食堂」です。参加者は、子ども21名を含む45名でした。引き続き事務所に来れない方への宅配対応も続けてやっていきます



猛暑日でしたのでメニューは、冷やしうどんに、ささみのミノ揚げ、アスパラ、さつまいもの天ぷら、もろこし、枝豆、玉葱のかき揚げ、桜饅頭を用意しました。氷でめめた冷たいうどんが好評でした。



11時に集まった子ども達とその家族で「古里子どもカフェファーム」で野菜の花を見て、赤と黄色のトマトを収穫しました。



7月25日(土)は、飯綱東高原オートキャンプ場で「夏休み学習支援inデイキャンプ」。子ども18名を含む34名が参加しました。

9時に現地集合して、写真を撮りました。子ども達は家族と一緒にアスレチックなどで思い切り遊びました。



朝8時頃に会場準備で現地に着いた時からセミの鳴き声がうるさいほどでした。炭を使ったBBQでしたが、12時を過ぎても高原の風が爽やかで最高の時間を過ごすことができました。



14時に解散しましたが、「まだ帰りたくない」と残った家族もいました。夏休みの楽しい1日になり、「帰って日記を書く」と言いに来た子もいました。「来年もぜひよろしく」とお母さん達の笑顔、スタッフ一同うれしい言葉をいただきました。





子ども食堂で 楽しい夏まつり

松本市 寄り添い子ども食堂

7月26日(月)、夏休みがはじまり大勢の方に参加していただきました。子ども43名を含む計88名の参加は今までで一番多い人数です。

夏まつりを行ったため、通常のスタッフ以外にもお手伝いに来ていただき、無事に開催がすることができました。



メニューもお祭りの屋台から考え、焼きそば、フランクフルト、ピザ、きゅうりの一本漬け、おにぎり、酒まんじゅう。ピザは「イチジウ」さん提供の強力粉を使い、ホームベーカリーで生地を作り、焼き上げた手作りピザ「パン屋さんで売ってるピザみたい!」と、言っていただきました(*^~*) ふわふわ

した生地は、ボリュームもあって美味しかったです。きゅうりの一本漬けも暑い夏にはぴったりでした。



夏休み子ども&女性応援プロジェクトで生理用品の配布も行いました。



水ヨーヨー、くじ引き、綿あめ、かき氷も夏まつりを盛り上げました。各コーナーは高校生ボランティアのみんなが担当。綿あめは、味や大きさを子どもたちの好みに合わせて作ってあげていました。準備から運営、片付けまでありがとう!

コロナ禍で、今年も地域の行事やお祭りが中止されている中の夏休み。子ども食堂で少しでも楽しい気持ちになってもらえたら嬉しいです。今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



復興イベントで 食材等を提供

長野市 ながとよマルシェ



7月24日(土)と25日(日)、台風19号から2年を迎える長野市の被災地(長沼・豊野)を応援しよう!と、「ながとよマルシェ実行委員会」が主催する被災地へ人・経済・支援の循環を図る復興イベントが開かれました。

NPOホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク)が共催して、食材や生活物資を提供しました。



2日間で子ども約560名を含む約950名が参加し、地域を元気に、復興にむけて大きな力となりました。



ガラポン抽選会が初登場♪
ちびっ子も大人もワクワクしながらガラガラ、コロ。何色だったかな?



広い会場で走り回る子ども達



水が大好きな子どもたち
暑いからちょうどいいね♪
水風船400ヶはあつという間に終わり。それからは水鉄砲で遊んでいました

シューティングや的当てはお馴染みの人気あそび
一回でやり方覚えちゃうのは、さすがだね☆



第3回目となった復興イベントでは、「食で応援ブース」をはじめ、長沼こまち太鼓や長沼復興会など被災地域の出展者の方々が増え、地域で盛り上げていくボランティア手作りのイベントとして積み重ねています。当日は暑い中でしたが、ケガや熱中症などもなく二日間無事に終了。場所としてお借りしたデリシア・ユーパーレット赤沼店は復旧もこれから。災害から丸2年になる月の次回開催ではよりパワーアップした内容で沢山の来場者の方に楽しんで頂けるように計画中です。

次回は、10月2日(土)と3日(日)に開催予定

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



月に3回



お弁当を提供中

長野市上高田 ともども誰でも食堂



長野市上高田の宅老所「おいでなして」で月に3回開く「ともども誰でも食堂」。

コロナ禍でいっしょに食卓を囲むことができなくなってしまい残念ですが、たまたま都合があった時は、みんなで分担しながら持ち帰り用のお弁当を黙々と詰めました。

「次回はどうぞ？」と悩みながらの献立

いただいた旬の野菜やご寄贈の品々をありがたく使いながら、毎回バラエティに富んだお弁当を70食ほどつくっています。



お弁当には抗菌シートを入れていますが、お持ち帰り後はできるだけ早くお召し上がりください。

旬の食材をおいしくいただく“一般家庭の夕食”をイメージして運営しています。

ご感想や献立のご希望をいつでもお待ちしております。



ワクチン接種を済ませ、この日のお弁当づくりを手伝ってくれたみなさん。せっかく集まったのだからと、手を休めて寄っていただきました。

場所はこちら⇒
お弁当提供中は、できるだけ予約をお願いしています



<2021年内の開催予定>

- 8月18日(水)、27日(金)
- 9月8日(水)、15日(水)、28日(火)
- 10月7日(木)、18日(月)、27日(水)
- 11月4日(木)、16日(火)、30日(火)
- 12月8日(水)、17日(金)、27日(月)

現在は17時頃までに予約の電話をお願いしています。予約がなくても出せるよう用意していますが、なくなってしまうたら、ごめんなさい。次回は予約をお願いします。ご予約は、090-5426-3764 高橋

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州< ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください<





野外でBBQと 楽しくスイカ割り

松本市 小さな子ども食堂ことぶき

7月29日(木)、松本市のNPOホットライン信州の事務所で「小さな子ども食堂ことぶき」を開きました。

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、子ども6名を含む計13名が参加しました👏👏

子どもたちは、料理の手伝いをしたり、勉強したり、遊んだりして元気いっぱいに楽しみました。



デザートは、子ども達がアサヒ飲料様からいただいたカルピスを凍らせてかき氷にし、好きなシロップをかけて冷凍イチゴをのせてごちそうしてくれました。

一生懸命にお肉を焼いてくれ、かき氷を作って大人たちに振る舞う姿はとても楽しそうで、子どもたちの成長を感じるうれしさいっぱいの思い出になりました。

全国食支援活動協力会を通じ ADK 様よりいただいたアメリカ産牛バラスライス肉と豚ローススライス肉を使用し、JA 長野さんからいただいたたくさんの野菜を取り入れて、野外でBBQにしました。夏野菜のトマト、きゅうりも冷やして、おいしくいただきました。

夏休みの宿題にSDGsの勉強をしました。



子ども達が楽しみに待っていたスイカ割り。1人1人思い切り叩きましたが、大きなスイカはヒビが入るだけで割れませんでした。とても甘くおいしいスイカに大喜びでした。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください



生きる力を学ぶ 食とアート支援

茅野市 こどもアトリエももも



7月26日(月)、茅野市で「こどもアトリエももも」が開かれました。ももも初の食支援で、緊張と不慣れなことばかり。子ども13名を含む17名は、バタバタしながらも学びの多い有意義な一日になりました。

火起こしから調理や配膳までみんなで

古民家の庭にブロック塀を積み、男の子たちが夢中で火起こし。野菜を切り味噌汁の下準備。米を羽根釜でグツグツと。女の子はお料理が楽しくて、スタッフと庭でおにぎりづくり。台所ではもももスタッフが何品ものおかず



やサラダづくり。

あちこち時間との戦いでフル回転な2時間でした。



メニューは、NPOホットライン信州からいただいたお米と鮭を使ったシャケおにぎり&塩にぎり。諏訪圏域プラットフォーム経由で地域の方からいただいたジャガイモとお野菜の味噌汁。オリックスハケ岳農園からいただいた葉物と厚揚げとインゲンの甘辛味噌炒め、ルッコラと春菊と葉野菜の梅和えサラダ。そして吉田さまからのスイカ♪と、みんな美味しくいただきました。

寄付くださったみなさま、ありがとうございました。

こどもたちはいつも好奇心旺盛

アトリエの中に山ほど積まれたいろいろな素材に目が輝きました！それぞれ創作スイッチが入り、黙々と制作タイム。えのぐ、木工、裁縫、粘土など、次々とさまざまな表現が生まれてアトリエ中が湧き出す創作エネルギーで熱くなりました。



帰り際にNPOホットライン信州からいただいた食材などの品々を配布しました。子どもが多い家庭が多く、簡単に作れる食糧が一番喜ばれました。みんなの「楽しかった」、「また来るね」とうれしそうな表情と生き生きしたエネルギーの余韻がアトリエに残りました。フル回転で疲労はあれど、みんなが楽しく過ごせてよかったです。ご寄付やお手伝いなど、ご協力してくださったみなさん、素晴らしい1日をありがとうございました。

アトリエもももの活動はホームページをご覧ください



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州<  舞い上れ 社会を変える みんなの力 休眠預金を活用した事業です

お昼に特別開催 暑い夏を楽しむ

松本市 寄り添い子ども食堂



8月11日(水)、松本市の「寄り添い子ども食堂」は、夏休み版でお昼に開催しました。

通常は夕方から行っているのですが、夏休み中に毎日お昼ご飯を用意するご家族の手伝いができればと思って開きました。参加者は、子ども11名を含む20名。お昼に行ったことで、いつもは来れない方にも参加していただきました😊



メニューは暑い夏にぴったりの冷やしぶっかけ蕎麦と、唐揚げ、フライドポテト、かぼちゃの煮物、キャベツの浅漬け、スイカ。

小さな自動販売機をつくりました

ダイドードリンコ(株)提供の「ペーパークラフト自動販売機」作ってみました!

食事ができるまでの間、小学生を中心に



絵を描いたり組み立てたり、中高生や保護者とも協力して無事にできあがりま

した。ボタンを押すと、ちゃんとジュースが出てくる小さい自動販売機は、これから

みんなに遊んでもらえそうです。皆様の参加、ご協力ありがとうございました。



蕎麦は地元の方から寄付していただいたもの。かぼちゃ、キャベツ、すいかはNPOホットライン信州からいただきました。蕎麦は食べるまでにのびてしまわないか心配でしたが、少し時間が経っても問題なく冷たいつゆをかけておいしくいただきました。大きなスイカもみんなで大満足いただきました♪



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





夏休みの家族と 学生たちを応援

長野市 信州子ども食堂 in 若里

「夏休み中の子育て家庭のお母さんは、とても大変なんです！」の声を受け8月12日（木）、長野市の「信州子ども食堂 in 若里」で、フードパントリーを緊急開催しました。

子ども38名を含む84名の多くの親子連れと学生さんに、冷凍弁当のほか、鮮度保持の冷蔵コンテナで保管された野菜、企業からご寄贈いただいた食品や生理用品を配りました。受け取った方々から「とてもありがたい」と感謝の言葉をいただきました😊。



新型コロナウイルスの感染者が増加傾向にあり、大人も子どももストレスが溜まりますね。おいしいお弁当を食べて、少しでも笑顔になってくれると、うれしいな~と思う信州子ども食堂のスタッフ一同なのでした😊。



8月13日 信濃毎日新聞

調原高 (松本市) は12日、長野市若里で冷凍弁当などを学生らに無料で配った写真。食べられるのに廃棄される「食品ロス」

〇：NPO を防ぎ、コロナ下で困っている人の手助けになればと企画した。

〇：同法人は県内各地で配布するため、これまでに計約3800個の冷凍弁当を用意。長野市ではこの日、弁当の他、賞味期限が近いとして企業が寄付したみそやジャム、野菜も配った。

〇：学生や家族連れらが訪れ、コロナ下で学生生活を送る長野県立天1年、脇島朋香さん(18)は「助かります」と笑顔。食品ロスの削減にも「協力したい」。

NPO ホットライン信州では、猛威を振るう新型コロナでお困りの子どもたちや家族を応援しよう!👨👩👧👦」と、「夏休み子ども応援プロジェクト」を実施しています。その取り組みの一環として8月5日（水）、(株)クラダシ提供の9種類の美味しい冷凍弁当3,800食を県内の信州子ども食堂ネットワークに配りました。





中学生が地域と 関わり大活躍

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

7月11日(日)、諏訪市湯の脇の温泉寺の境内で開いた第58回信州子ども食堂 with 温泉寺。子ども100名と大人82名の計182名が参加しました。

今回は上諏訪中学校の生徒17名と先生、教頭先生が参加して、机運び、テント、屋台、イベント機材の準備から、お弁当の配布、かき氷、ポップコーン、わたあめづくり、野菜の提供など大活躍してくれて大変助かりました。



お弁当は「仕出し弁当 峠」、「テンハウ」、「焼肉諏訪ビール園」、「食事処にしやま」さんからの133食を、中学生と就労準備支援の対象者の方に配布してもらいました。



受付後に、いつものテンハウさんの餃子と、NPOホットライン信州からカルピスウォーターとタオル、地元の駄菓子屋さんから購入したお菓子を配布しました。

また、オリックスハケ岳農園さんから、ほうれん草と春菊、小和田地区の家庭農園から野菜、NPOホットライン信州から信州サーモン、諏訪合同庁舎から酒まんの冷凍食品を提供いただきました。ご協力いただいた企業・団体様には大変感謝いたします。



機械を回し、出てきたふわふわ氷に、パイナップル、桃、みかん、ゼリーをトッピングして好みのシロップをかけ「台湾風かき氷」を楽しみました。



わたあめもいつもの篠原さんが中学生にコツを教えて、次々と子どもたちに渡していきました。

温泉寺の奥様企画の「あめ流し」は、流しそうめんの竹を使い、そこにアメやお菓子を流し、金魚すくいのポイが破れるまで(破れてもなお?)すくい、夏らしく涼しいイベントを楽しみました。



最後に上諏訪中学校の教頭先生より「地域の方とのよいふれあいの機会ができて感謝します。地域と関わるととても良い経験になった」と、ごあいさつをいただきました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





参加者全員に 食材を手渡す

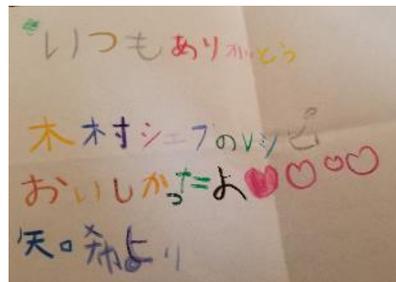
諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

7月17日（土）、諏訪市の四賀公民館をお借りしてドライブスルー形式で開いた第59回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」。



回を重ねるごとに参加者が増え、前回の課題は「参加者全員に食材を」でした。今回は基本セットを35家庭分準備し、ほかにも食材を準備したことで終了間際に来場された方にもお渡しすることができ、みんなでほっとしました。ホットライン信州からの食材や生活用品が好評でした。

子どもたちの大好きな「テンホウの餃子」も全員に手渡すことができました。大石社長さんありがとうございました。



「そうめんセット」や織田様とブルーランジェリー・リュミエール様からの「パン」、テンホウ様より「餃子」、ホットライン信州様から「信州サーモン・乳飲料・調味料・タオル等」、諏訪地域振興局様から「ノンアルコール酒まんじゅう」、濱様からレシピ付きの「採りたてラッキョウ・菊芋のスライスチップス」、まいさぼ諏訪市様から「乾パン・飲み物等」を提供していただき、今回もたくさんの食材をお届けすることができました。食材を提供して下さる皆様、いつもご支援ありがとうございます。



ボランティアの皆様、暑い中での交通整理、受け付け、食材配布等の活動お疲れさまでした。

ホットライン信州様から提供いただいた「女性用衛生用品」はお母様方から大変喜ばれ「助かります」の感謝の言葉をいただきました。食材をお渡しする人たちからは「いつもありがとうございます。本当に助かります」と声をいただき、関わるスタッフやボランティアさんたちの励みになっています。



10月から開催日を第4土曜日に変更することになりました。お間違えのないようお願いいたします。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています。

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





夏野菜のお弁当 に信州サーモン

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ

7月24日(土)、小諸市の相生会館で開いた62回目の「信州子ども食堂 in こもろ」。参加者は、子ども25名と大人18名、スタッフ17名の合計60名でした。



メニューは、具に削り節を加えた「おかまぜご飯」に、いんげんの胡麻和え、玉ねぎのみそ炒め、夏野菜のマリネ」を盛り付け、ご飯の上に信州サーモンを添えました。

そして、ヨーグルトのブルーベリーソースがけと、ポップコーン、もろこしを別にしてお弁当にしました。



ラインで感想を聞いたところ、「たくさんの夏野菜の食材は、さっぱりしていてとても美味しかったです」、「サーモン・デザートは暑い時期に良かったです」、「ポップコーン、兄弟で色々な味を分け合い食べました」、「ザ・和食という感じで魚好きな子ども達はとても喜んでいました」、「モロッコいんげんの胡麻和えを作ってみようと思いました」との感想をいただきました。



事前予約をした方へ11時25分からお弁当を配布しました。

また、いただいた野菜を袋詰めにして9世帯分に配布しましたが、12時には終了しました。

ホットライン信州さんから信州サーモン、立科の宮下さんからじゃがいも、プチトマト、モロッコいんげん、ズッキーニ、きゅうり、仲岡さんから米10キロ、御代田町の荻原さんからもろこし、じゃがいも、キャベツ、トマト、モロッコいんげん、きゅうり等のご協力をいただきました。



当面はお弁当のテイクアウト方式と思いますが、食事を共にできないため、子ども達との交流もできず、また料理の感想も聞けないことで、何か物足りなさを感じています。一日でも早く従来の食事会が開催できればと願っています。





こんな時だから できることを

長野市 信州子ども食堂

8月の信州子ども食堂は、全県に新型コロナウイルス特別警報が発出される中、「できることを」ということで感染症対策を徹底した上で、通常よりボランティアスタッフも最小限の人数で。

長らく新型コロナウイルスの影響を受けて、ますます日々の生活に苦慮するご家庭も少なくないはずと、何とか実施しました。



KURADASHI の冷凍お弁当
と手作りのアップルパイ

8月21日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、子ども48名と学生を含む188名が参加しました。クラダシ様のご協力で冷凍お弁当🍱200食と、デザートに手作りのアップルパイ、支援物資と生理用品を配るなど大忙しでした🥰。



女性応援プロジェクトも同時開催し、生理用品を必要な方60名にお渡し、今後の応援方法を相談しました。



リンゴ・ジャガイモ・
枝豆など野菜の袋詰め

SDGsの紙芝居
原稿づくり



たくさんの親子さん、学生さんが来場され、物資を受け取っていかれました。来場された学生さんは「ありがとうございます。ほんと～に、めちゃくちゃ助かります！」と喜んでくださいました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





こんな時こそと 初開催のカフェ

茅野市 グリュック子どもカフェ

7月8日(土)に初開催された「グリック子どもカフェ」。子ども18名含む30名へ新鮮な野菜などを配布しました。(会場参加は7家族16名、食材配達は3家族14名でした)。



子ども食堂へと諏訪圏域子ども応援プラットフォームを通じて提供していただいた西表島のパイナップル、オリックスハケ岳農園からの野菜、NPOホットライン信州からのお米と信州サーモン・カルピス・タオル、その他パスタ・パスタソース・カレールーなどを配布しました。お母さんたちは新鮮な野菜や信州サーモンに、子どもたちはパイナップルとカルピスなどに、大喜びでした。



2回目の開催はお盆中の8月14日(土)。子ども32名含む60名への配布でした。(会場参加12家族50名、食材配達2家族10名)。吉野家から提供いただいた牛丼60食、NPOホットライン信州からの食材(調味料・ゼリードリンク・保存食のパン)、オリックスハケ岳農園からの野菜(スイスチャードとルッコラ)、茅野市の吉田様より提供していただいた松本ハイランドのスイカなどを詰め合わせて14セットを配布しました。皆様のご協力に感謝いたします。



リサイクル品を提供して下さる方が会場へ持って来てくださり、衣料品を3家族が持ち帰りました。

学習支援には3名のお子さんが参加してくれました。



今回からボランティアさんも3名参加して下さり、食材の切り分けや配布の段取り、受付などお手伝いいただきとても助かりました。リサイクル品の提供や食材配布のお手伝いなど、地域の中での助け合いができたことが今回とても嬉しかったことでした。継続して輪が広がっていくようにしていきたいです。



家に帰った子どもたちからニコニコ笑顔で牛丼を食べる写真が届きました。皆で同じものを食べているとつながっている感じがします。早く同じ場所で食べられるようになるといいですね。



コロナ感染が子どもたちにも広がりはじめていますが、こんな時だからこそ、感染対策をしっかりとって、食材の配布だけでも途絶えることなく続けていきたいと思えます。



次回は9月11日(土) 9:30~12:00の開催予定です。(毎月第2土曜日に開催しています。)

グリック子どもカフェ 茅野市玉川9787-1 (学び舎 Planus) TEL 0266-79-7625

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





切実な声に応え 弁当と物資配布

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

8月28日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」には、子ども34名を含む70名が参加しました。爆発的なコロナ感染が続く中、続けるか・中止にするか悩みましたが…、コロナ禍の影響で苦慮している子どもと家族らの支援の要望も多く、実施に踏み切りました。

3密回避でコロナ感染対策を徹底し、お弁当とドーナツ・どら焼きなど配布🍪。公園では、ドローンの学びやスイカ割り。生理用品など物資配布で女性応援も実施しました😊。



王将の餃子弁当を手に喜ぶ子どもたち



配布した物資の一部



子どもの感染拡大で苦慮続く『こども食堂』中止も検討 収入減、遊び場も限られ…「切実な声に応えたい」

NBS 長野放送

8/28(土) 19:57 配信



松本市で開かれた「信州子ども食堂」のイベントです。経済的に困窮する家庭の支援や居場所づくりを目的にNPO法人が月2回ほど、食品の配布やイベントを行っています。コロナ禍を受けて、食事の提供は弁当のみで、イベントも屋外での密を避けたものに限られています。

信州子ども食堂ネットワーク 青木正照事務局長「こういう状況になればなど、何とかしてほしいという声、切実な訴えが届く。何とか応えていきたい」。県内には100以上、こども食堂の活動をするグループがありますが、感染拡大で開催を断念しているところもあるということです。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





8月28(土)松本市の「信州子ども食堂 in 学び塾」には、新型コロナウイルス…長野県圏域警戒感染レベルが5の中、感染対策を徹底し、残暑厳しい中、子ども32人含む69名が訪れ、美味しいお弁当と学びに大喜び！

市民タイムス

令和3年(2021年)8月29日

ドローン操縦 宙高く 松本駅前 子供が体験



代わる代わるドローンを飛ばす子供たち

「信州子ども食堂 in 学び塾」は28日、松本市本庄1の松本駅前記念公園で、ドローン(小型無人機)の飛行体験会を実施した。新型コロナウイルス禍で交流や体験の機会が制約を受け、胸躍る時間を過ごしてもらおうと企画し、市内の小中学生らが楽しんだ。

学び塾を運営するNPO法人ホットライン(寿北5)が機体を用意し、ボランティアスタッフの高木徹也さん(36)の指導で飛ばした。コントローラのほかスマートフォンでも操縦でき、子供たちが恐る恐る操作すると「ブーン」と音を立てながら宙に浮き上がった。開成中2年の飛はず子供たちは「意外と高く飛んでびっくり。皆で活動するのは楽しい」と話していた。

(有賀文香)

信濃毎日新聞 2021年8月29日(日)

今回は、企業様から頂きましたお弁当の配布・袋詰めにした支援物資の配布・生理用品・お野菜・洋服・公園ではかき氷・わたあめ・スイカ割りを行いました。

お弁当は餃子の王将様よりのお子様弁当・クラダシ様ご協力の冷凍弁当をお配りしました。訪れた方からは、「今日も暑い～お弁当何かしら?」「かき氷はある?」「公園で食べても大丈夫?」と楽しみに来られ公園でも感染症対策を守りながら喜んで受け取りました。公園でお食事された方からは、「ボリュームがあって美味しかった」「子ども達喜んで食べました」「いつもありがとう」とお言葉を頂きました。お持ち帰り方からは、「帰って直ぐに食べます」「美味しそう～1食ほんと助かります」とお礼を頂きました。公園では、この暑さをしのごうとかき氷を食べ、甘いわたあめを喜び、最後には子ども達に波田産すいかをすいか割りして楽しみました。すいか割り…男の子に大人気で次々と「僕が割る～」となかなか割れない大きなすいかに苦戦しながら…ひびが入り割れた時には大歓声が起こり皆さんで美味しく頂きました。とても甘いすいかに「嬉しい」「疲れが取れる」「皆で食べると美味しい」等と大喜びでした。たくさんの方々に喜ばれ、その笑顔にスタッフ一同嬉しさを感じました。暑い中、お手伝いに来て下さったボランティアさんには感謝しますありがとうございました。



新型コロナ下 困窮家庭支援

松本のNPO 弁当や生活用品配布

県内各地の子ども食堂運営に携わるNPO法人ホットライン(松本市)は28日、

新型コロナウィルス感染拡大の影響で困窮する家庭を支援しようと、松本市内で冷凍し

た弁当や生活用品を配った。市内外から親子連れや高齢者

ら70人ほどが会場を訪れ、次

だけでは生活が苦しい。(支



訪れた人に食料品や生活用品を配るNPOスタッフ(右)

援は「ありがたい」と感謝した。ホットライン信州によると、新型コロナの影響で子ども食堂では多くの人が屋内に集まる調理や食事が難しくなっている。専務理事の青木正照さん(71)は「コロナ下の活動は感染対策との両立が大変だが、困っている人の支援は続けたいといけない」と話していた。

コロナ警戒し 初の食品配布

松本市 寄り添い子ども食堂



8月28日(土)、松本市のコロナ感染警戒レベルが5ということで、調理はせず、食事スペースも設けずに、フードパントリー(食品配布)を実施しました。

初めて行ったフードパントリーでしたが、子ども37人を含む合計76人の参加がありました。通常は第4月曜日に開催しているのですが、今回は土曜日の昼間に行ったことで、新しい方にも参加していただけ良かったですと思います。



冷凍弁当、酒まんじゅう、タピオカドリンク、どら焼、タオル、お菓子、スイカなどをお渡ししました。配布した物資はホットライン信州を通じていただいたものです。「お弁当がとても美味しくて、お昼ごはんにちょうど良かった😊」とか、「スイカだ!嬉しい!」と喜んでもらえました。

女性応援プロジェクトで生理用品の配布も行いました。今回は種類も増えたので、とても好評で「助かります」と言って持ち帰っていました。



コロナ感染警戒中でもフードパントリーを行いながら、子ども食堂を継続していけたら良いなと思っています。今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました。



夏休みも元気に 8月の天香

茅野市 コミュ・きっちん天香



8月5日(木)は、(株)クラダシの冷凍「愛情弁当」を子ども66名と大人35名に配布し、「夏野菜サラダ」(鯛塩きゅうり、プチトマト、もろこし、ささげ、モロッコいんげん、ズッキーニ、リーフレタス)をつけました。



夏休みということもあり、スタッフのお孫さんや小学生もエプロンとバンダナを身につけてお手伝いで参加。フードパントリーと同時に、無料塾(17:00~20:00)を行い、子どもたちの勉強もしっかりはかどったようです。



8月19日(木)は、野菜たっぷり!夏野菜カレーと、Qちゃん漬け、松本ハイランドのすいか。何種類もの具材をコトコト煮込み、野菜の栄養たっぷりのおいしいカレーです。子ども58人と大人42人の計100個でした。



なじみのないジャガイモが2種。皮がピンクでまだら模様の「デストロイヤー」と、皮も中身も紫の「シャドークイーン」。名前と見た目と当日スタッフの小学生と高校生もびっくりでした。



8月12日(木)は、テンハウの餃子と、夏野菜と豚肉の旨みそ炒め、じゃがいもの揚煮、白米、松本ハイランドすいか。子ども43人



と大人28人でした。毎月第2木曜日に寄付していただくことになったテンハウの餃子。社長自ら届けてくださいます。

そして今週も子ども食堂を応援してくださる皆様から届いたたくさんのお野菜。おかげさまで栄養たっぷりのお弁当をお届けできます。ありがとうございました。



8月26日(木)は、寄付いただいた漬物屋さんの野沢菜コロッケと、夏大根の煮物。子ども62名と大人41名の計103名でした。葉物野菜やしめじ、かぼちゃ、大根、じゃがいも、などなど地域の皆さまからいただきました。いつもの様に多勢の皆様ありがとうございました。スタッフ一同感謝申し上げます。



皆さまに喜んでいただけて、私たちスタッフも元気100倍!パワーをもらってます。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください





必要な方々へ 支援物資を提供

松本市 信州子ども食堂 in まつもと・どん八

松本市で開いている「信州子ども食堂 in まつもと・どん八」。コロナ感染の拡大が収まらない中、食材や支援物資を必要としている多くの方が訪れています。

8月5日（木）には、子ども24名を含む68名の方が、お弁当などを楽しみに来られました。

どん八のいなり寿司とお菓子、クラダシ提供の冷凍弁当、かき氷、綿あめに、子どもたちは楽しそうでした



たくさんの支援物資をありがとうございます



8月5日、クラダシさんから届いた4800個の冷凍弁当を県内各地へ配りました。



8月27日、ローソンさんから3000個いただきました。



8月27日、波田の大月さんから20個のスイカをいただきました。

9月2日（木）、子ども22名を含む51名の方がお弁当を楽しみに来られました。餃子の王将さんから、お子様弁当50食をいただき子どもたちはうれしそうです。

9月2日、パントリー・システムさんから約1万袋のかりんとう（黒糖や紅茶味など）をいただきました。





子どもの居場所 で支援品配布

駒ヶ根市 信州子ども食堂 in こまがね Sta.

駒ヶ根市で「親と子学び育ちの会『まねき neko』・nekoらぼ」が主催して開く子どもの居場所。「信州子ども食堂 in こまがね Sta.」は、「nekoらぼ『結の家』と合同企画で、こども・女性・学生 応援フードパントリーを開催しました。



看護大学では構内でも配布

開催日に会場へ行けない学生向けに、学生課の協力をいただいて構内で配布することができました。学生が支援を受けることに抵抗がないよう、気楽に持ち帰れる工夫をしていただきました。

6月19日～8月21日に開いた「信州子ども食堂 in こまがね Sta.」では、nekoらぼ e スポーツ研究会のメンバーが会場設営を行い、高校卒業後はじめてボランティアに参加した少年が、経験を活かして準備をリードしました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



明るい未来信じ 楽しい食事願う

長野市 信州子ども食堂

9月18日(土)、長野市のふれあい福祉センターで開いた「信州子ども食堂」。作りたての美味しい「牛どん弁当」に子ども87名を含む252名から「うれしい、ありがとう」と感謝の言葉をいただきました。

学生応援フードパントリーも同時開催し、多くの学生さんが見えられました。まだまだ、厳しい状況のようですが、がんばれ みんな !!



たくさんの応援物資が集まりました。思い思いの物資をマイバックで持ち帰っていただきました。



月桂冠の酒米をもとに、ADK様のお肉で作った牛どん弁当



先日、京都からの提供された15トンの酒米・どら焼き・お茶や野菜などを配りしました。「早くみんなと一緒に楽しく食事をしたい」との声もあり、笑顔もいっぱいでした。



生理用品など配った女性応援プロジェクト



みんなと一緒に笑顔で食事をした子ども食堂はいつだったか? 覚えていないほどに前のこと🙄スタッフやボランティアさんのモチベーションも下がりがち…。

どうか来月からは、みんなでご飯を食べて、楽しく遊びたい…と改めて感じた信州子ども食堂でした。



子育て家庭へ届ける宅食便

長野市 こども宅食えんまる便



長野市内で訪問型病児保育事業などに取り組む「NPO 法人えんまる」が、このたび信州子ども食堂ネットワークに加わりました。

同法人は長野市で子育て中のひとり親家庭へ「こども宅食えんまる便」として、「ギフト・プレゼント」をしています。9月15日～17日には、長野市内の34世帯96名へお届けしました。

ギフト・プレゼントの中には、NPO ホットライン信州が各企業からいただいた寄贈品(アサヒ飲料(株)からのカルピスウォーター、(株)ローソンからの除菌ウェットティッシュ、(株)アパトーネ・システムからのかりんとう)や、長野地域振興局を通じて(株)サンクゼールからのジャムなどが入りました。



こども宅食えんまる便とは

「日々の生活が苦しいかも…」と感じるご家庭に定期的に無料で食材のお届けをいたします。長野市内にお住いの児童扶養手当受給家庭であれば、どなたでもご利用できます。お気軽にご利用ください。

長野市のNPO 法人えんまる、ボランティア、農家さんをはじめ、地域の皆さま、そして企業や個人経営の皆さまと、「困ったときはお互いさま」という一人ひとりの気持ちで繋げた、無料の食材お届け事業です。

ご利用の流れとお申し込みは、ホームページでご確認ください。
<https://enmaru.net/>



お母さんや子どもたちから「たくさんの生活物資や欲しかったものをありがとうございます。ご支援をさせていただく皆さまには感謝しかありません」など、感謝の言葉をいただいております。

たくさんの食材のご支援をいただき、ありがとうございます。

